

我が「クロソイ」の成長を実感



クロソイオーナーを対象にした給餌体験が追直漁港の養殖場で行われた。用意された餌をまき、元気に集まってくるクロソイに、わが子を見つめるように、すくすく育てていることを実感していた。(8月25日)

小さな森に大きな希望

自然体験などを通じ、子どもの健全育成を目指す、NPO法人「夢工房」とむそーやくらぶが港北幼稚園に隣接する空き地にサクラやミズナラなど、1万本を植樹。地域住民や親子など約250人が参加し、木を植えた後「元気に大きく育って」と、心を込めて水を与えていた。(9月9日)



何か始めよう、人のため自分のため



市民活動を行うさまざまな団体が自分たちの活動をパネルや体験で紹介し、これから何が始めようとする人のきっかけにと、「市民活動ミュージアム」が丸井今井室蘭店で開催された。訪れた買い物客などが、市内に広がる市民活動の内容を興味深げに見たり、生きがいづくりの場を探したりしていた。(9月16日・17日)

まちかど トピックス

9月11日は室蘭岳の日



室蘭岳にもっと親しんでもらおうと、体育協会が、標高911メートルにちなみ、9月11日を「室蘭岳の日」と定め、登山道の白鳥ヒュッテで登頂記念のペナントを配布した。当日は約170人が訪れ、心地よい汗を流していた。ヒュッテの開設記念日11月6日にも配布を予定している。(9月11日)

白鳥大橋は室蘭の宝



中央ふ頭周辺でスワンフェスタが開催され、花火や露店、倉庫内でのさまざまな催しで賑わった。前夜祭では、白鳥大橋の活用策などについて討論する「橋がつなく『まち』と『ひと』フォーラム」を開催。特徴的な橋をまちづくりに生かしている道内の市民団体などが参加し、自らの経験などを参考に白鳥大橋と市民をつなぐための方策などを模索した。(8月31日～9月2日)

